



LIXIL リビング建材 玄関収納開き扉用建付け調整方法と施工上のお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

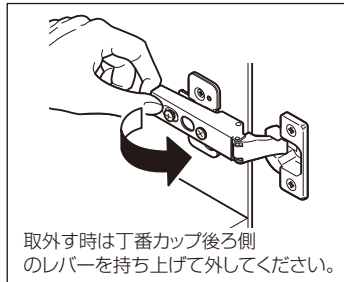
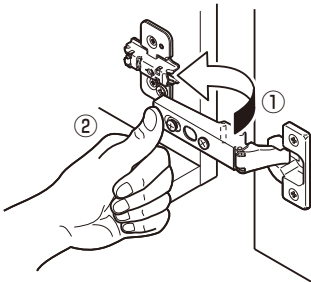
▲ 注意 …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。

施工される方へのお願い 本体施工まではがさないでください。

■扉の取付け方法

※扉の吊込み後、3回程度開閉を行い、丁番がゆるみ、ガタツキなく取付いていることを確認してください。

- ①座の前面に丁番カップをひっかけます。
- ②丁番カップの後ろ側を座にはめ込みます。

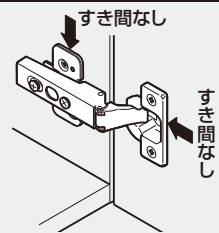


取外す時は丁番カップ後ろ側のレバーを持ち上げて外してください。

木質製品は、ソリが発生する場合があります。支障のある場合は建付け調整機能がありますので、下記手順に応じて調整をお願いします。

▲ 注意

- 下記の事項を守ってください。守らない場合、扉落下の原因となります。
- ・扉をキャビネットに取付ける際は丁番カップが「カチャッ」と音がするまではめ込んでください。
- ・扉と丁番カップ、キャビネットと丁番座がそれぞれすき間なくしっかり取付いていることを確認してください。

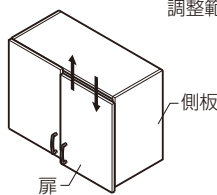


【調整方法】

※図は右吊元を示します。左吊元は左右が逆になります。

(図1：扉の上下調整)

調整範囲／±2mm



※調整範囲を超えてねじ込まないでください。

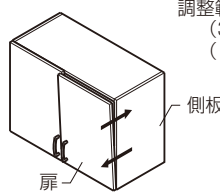
丁番座の調整ねじを回します。

背板側 調整ねじ 扉側

扉が重く、うまく回らない場合は扉を持ち上げるように調整してください。

(図2：扉の前後調整)

調整範囲／4mm
(3mm/前方)
(1mm/後方)



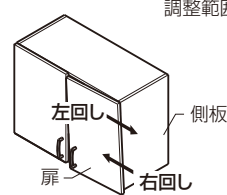
※調整後、調整ねじを必ず締直してください。

側板 押込む 引出す

丁番カップの奥側ねじをゆるめて、位置調整後本締めします。

(図3：扉の左右調整)

調整範囲／±2mm



※調整範囲を超えてねじ込まないでください。

側板 左回し 右回し

丁番カップの手前側ねじを回すと連動して扉が動きます。ねじを締直す必要はありません。

左回し 右回し

施工上のお願い

建具養生などの際、粘着テープ類(ガムテープ・養生テープなど)を表面材にじかに貼らないでください。建具表面が傷んだり、粘着剤がこびりついてとれなくなったりするおそれがあります。